

東京学芸大学先端教育人材育成推進機構
外国人児童生徒教育推進ユニット(ユニットC)

「多様性が活かせることばの教育」

研修B 幼・小・中・高を結ぶことばの授業

日時:2024年6月9日(日) 13:30-16:00

会場:オンライン(Web会議システム zoom) 定員:100名

対象:比較的経験の短い

日本語学級担当教員、日本語指導者、地域の支援者

第1回 「来日間もない子どもの受入れと日本語指導の工夫 ～はじめてとはじめてが出会って～」

教員・支援者にとって、はじめての日本語指導担当。子どもと保護者にとって、はじめての日本、はじめての日本の学校。お互いの‘はじめて’を少しでも安心できるものにするために、日本語を学ぶ子どもたちの心身の成長発達や子どもたちを取り巻く環境をふまえながら、学校でのスムーズな受け入れと日本語指導について検討します。また、具体的な工夫を共に考え、共有する活動を行います。

13:30-14:00 趣旨説明・講義

「来日直後の子どもの受入れにおける配慮および日本語指導の工夫」
谷 啓子(東京学芸大学)

「幼小の学びの連続性について～子どもの学びの特性に着目して～」
原 瑞穂(東京学芸大学)

14:00-14:50 事例報告

14:50-15:50 交流「授業づくり」

日本語初期段階の子どもを想定し、指導の工夫についてグループに分かれて話し合いをします。異なる3つのタスクに取り組み、グループ間で共有します。

15:50-16:00 閉会

関連動画を1週間程度前にウェブサイト(<https://kodomonihongo.u-gakugei.ac.jp/>)にアップいたします。視聴の上ご参加ください。

お申込み

コクチーズ
https://kokc.jp/e/unitc_online1B/

お問い合わせ

〒184-8501 東京都小金井市
市貫井北町4-1-1
東京学芸大学 C9号館 108
プロジェクトルーム

[k.nihongo@u-gakugei.ac.jp](mailto:knihongo@u-gakugei.ac.jp)
(担当:工藤・稲田)

申込期間: **5月15日～6月5日**